

次世代のデジタルツインの世界へ扉を開く



# Smart Construction Edge

調査・測量

施工計画

施工・施工管理

検査



モデル名: Smart Construction Edge2

## 新しくなったSmart Construction Edgeの特長

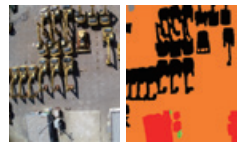
### SfM (点群処理) 機能

ドローンで撮影した画像を圧倒的なスピードで3D点群化。2ヘクタールの現場をわずか150秒で高精度に見える化できます。



### 不要物の高精度自動除去

AI搭載により現場の建機や建物などの不要物を高い精度で自動除去。3D CAD等を用いた修正作業を大幅に省略できます。



### 明瞭なオルソ画像の生成

高解像度のオルソ画像により現場全体の俯瞰画像の生成が可能。機材・労務・材料を見える化するツールとしてご利用できます。



### 起工/出来形測量にも利用可能

高精度GNSS搭載ドローンと組み合わせることにより起工/出来形測量にも対応できます。



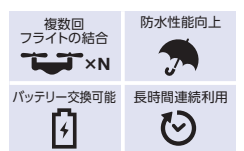
### RTK固定局としても利用可能

点群化するのみではなく、SfM処理やドローンベースとして利用中にもICT施工時のRTK固定局としても活用ができます。



### 現場に適した設計

広大なエリアを複数回に分けて飛行した場合でも、統合した1つのデータで出力ができます。また、防水・防塵仕様のため、安心して屋外での利用ができます。



# Smart Construction Edgeでできること

Smart Construction Edgeは、ドローンを用いて現況地形の測量や3D地形データ化を行う現場のデジタルツインを作るために最初に用いる機械です。

## Smart Construction®各種との連携



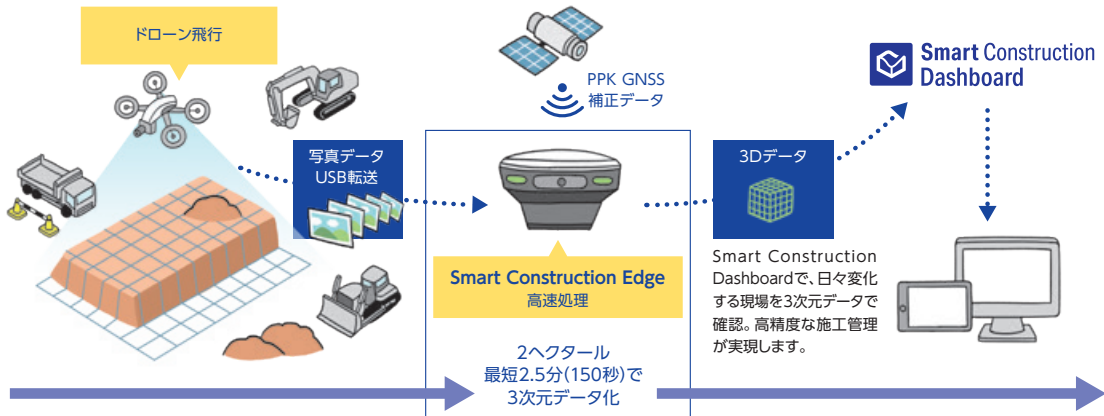
**Smart Construction Edge**

ドローンを飛ばして好きな頻度で現場状況を追えるほか、進捗（出来高/進捗率/施工位置等）をデータでタイムリーに共有可能になります。

従来方法

目検や測量会社への委託など  
**土量過不足の確認**

現場確認 → 作業打合せ → 出来高表作成など  
**進捗把握**

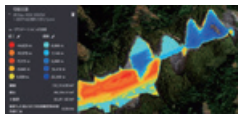


ドローンで把握した現場状況を  
Smart Construction Dashboardで確認

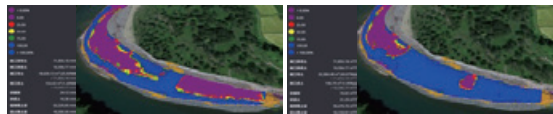


**Smart Construction Dashboard**

土量過不足の早期発見



週次、月次の現地進捗を数値を正確に把握



進捗把握 (最新地形、ヒートマップ、切盛施工量、切盛残量、進捗率等)

日付	計画	実績	進捗率 (%)
28 Dec. 2020	460	21,252	46%
29 Dec. 2020	1,327	21,712	44%
30 Dec. 2020	1,450	22,029	41%
31 Dec. 2020	1,564	24,474	37%
12 Dec. 2020	315	24,437	37%
22 Dec. 2020	1,376	25,703	

出来高管理表による進捗把握

利用条件	使用デバイス	登録	契約	データ	その他
	 ※Google Chrome環境が必要です。	 Smart Construction® アカウント	 Smart Construction Edgeライセンス	—	 ・ドローン お客さま保有のドローンでも対応可能です。 推奨機種については担当営業までお問合せください。



株式会社EARTHRAIN

〒106-6029 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー29階  
<https://www.earthbrain.com/>



お問い合わせ先